

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月19日
【会社名】	株式会社ジェイテクト
【英訳名】	JTEKT Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長 近 藤 禎 人
【本店の所在の場所】	愛知県刈谷市朝日町一丁目1番地
【電話番号】	刈谷(0566)25-7326
【事務連絡者氏名】	経理部長 岩 井 孝 哲
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座七丁目11番15号
【電話番号】	東京(03)3571-6211
【事務連絡者氏名】	東日本支社営業管理部総務課長 久 保 豊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生する見込みとなりましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 欧州自動車事業の譲渡に伴う損失

(1) 当該事象の発生年月日

2026年3月31日

(2) 当該事象の内容

当社は、主に欧州顧客向けに自動車部品の製造販売事業を行う連結子会社7社の譲渡に向け、ドイツのミュンヘンに本社を置く投資会社DUBAG Investment Advisory GmbHが独占的に運用助言を行うLEO III.-VV25-A GmbHと基本合意いたしました。これに伴う損失を計上する予定であります。

(3) 当該事象の損益に与える影響

2026年3月期の個別決算において、特別損失として322億円を計上する予定であります。また、連結決算(国際会計基準)においては、その他の費用として244億円を計上する予定であります。

2. 貸倒引当金

(1) 当該事象の発生年月日

2026年3月31日

(2) 当該事象の内容

欧州の子会社の財政状態悪化に伴い、当該子会社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額を計上する予定であります。

(3) 当該事象の損益に与える影響

2026年3月期の個別決算において、営業外費用として286億円を計上する予定であります。なお、当該子会社は連結子会社であるため、連結決算に与える影響はありません。